

・議事（１） 平成２９年度の生活支援体制整備事業スケジュールについて

資料 6

1 平成２９年度 生活支援体制整備事業スケジュール

取 組 み 内 容		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
第1層 生活支援 コーディネーター	1 地域のニーズと資源の状況の見える化, 問題提起				
	①地域のニーズや資源についての情報収集, 各種資料の読み込み, 収集した情報等の整理				
	②町会を始めとした地域の多様な主体への聞き取り				
	③主に町会役員同士の意見交換や勉強会を目的とした相談・交流の場の開設の検討と運営	検討	検討	運営	運営
	2 地縁組織等多様な主体への協力依頼等の働きかけ				
	①情報収集・聞き取り調査・ワークショップ・地域課題の解決に向けた協議・担い手の養成等を行う際の, 関係機関や個人に対する協力依頼				
	3 関係者のネットワーク化				
	①地域ケア会議を始めとした各種会議や, 研修会・勉強会への参加を通じた関係者間のネットワークの構築				
	4 目指す地域の姿・共有の方針, 意識の統一				
	①地域住民や各種団体が参加する介護・福祉関係の研修会やワークショップ等を通じた, 介護予防や地域の支え合いに関する普及啓発				
	②介護・福祉分野以外の活動団体等に対する, 介護予防や地域の支え合いに関する普及啓発				
	5 生活支援の担い手の養成やサービスの開発				
	①くらしのサポーター養成研修等を通じた, ボランティア人材の育成(市・社協と協働)				
	6 第2層への支援および連携・協働				
①【1】で把握した地域資源やニーズ等の情報提供					
②【3】で構築したネットワークを通じて得られた, 有益な取り組み等に関する情報提供					
③第2層協議体の開催に向けた打合せ・第2層協議体への参加(適宜)					
④第1層・第2層コーディネーターによる定期的な情報共有・意見交換会の実施					
⑤第1層・第2層コーディネーター業務研修会兼情報交換会の開催		準備	開催		
⑥地域の実情に応じた新たな支援やサービスについての検討					
第2層 生活支援 コーディネーター	1 地域のニーズと資源の状況の見える化, 問題提起				
	2 地縁組織等多様な主体への協力依頼の働きかけ				
	3 関係者のネットワーク化	上記1～5の取組みに準ずる			
	4 目指す地域の姿・方針の共有, 意識の統一				
	5 生活支援の担い手の養成やサービスの開発				
	6 ニーズとサービスのマッチング				
	7 第2層協議体の運営				
第1層 協議体	1 第1層・第2層コーディネーターの活動や市の業務を通じて得られた情報の共有, 全市的に取り組むべき課題等についての協議(年3回)		8月29日	11月中旬	2月中旬
	2 第1層・第2層コーディネーターの活動支援(適宜)				

2 論点 今年度の生活支援体制整備事業については上記のとおり進めたいと考えているが, よろしいか。